

今後の競争政策

東京大学大学院経済学研究科

柳川範之

1 大きな環境の変化

- ・ 業法の変化

任意法規化・自由化・事後的規制の流れ

競争政策的要素の入っていた業法が原則自由に

競争政策の重要性の高まり

「横断的」な政策の重要性

- ・ 国際的な M&A の高まり

国際的な経営戦略・分業体制の拡大

競争政策のハーモナイゼーションが重要に

2 競争政策と経済活性化との関係

競争政策の適切な実行は、経済を活性化させイノベーションを促進し

経済成長を促進させる。

3 求められる競争政策の視点

- ・ 迅速性
- ・ 透明性・予測可能性
- ・ 国際性

4 動学的効率性の重視

どれだけイノベーションや新規参入を促すことができるか

それによってどれだけ消費者にメリットを及ぼすことができるか

参入阻止、投資阻止行動を重視

5 エンフォースメントの重要性

- ・ より広範囲なモニターリングが必要
- ・ 「判例」の蓄積が重要